

**問題 6**

分野：数量（積み木）

考え 観察

〈準備〉 鉛筆

〈問題〉 **この問題の絵は縦に使用してください。**  
積み木が並んでいます。同じ数でできている積み木はどれとどれですか。それぞれ○をつけてください。

〈解答〉 ①左端・右から2番目 ②左端・右端  
③左から2番目・右から2番め ④左端・右端

**学習のポイント**

同じ数の積み木で作られた形を選ぶ問題です。積み木が、実際にはどのように積まれているかを、絵から想像できるかどうかのポイントとなります。積み木の問題では、積み上がった時に、1番下にあるものや、ほかの積み木の陰にあるものなど、絵では見えていない積み木があることに注意して、類題に取り組んでください。お子さまが、積み木の重なりを立体的に想像するのが苦手な場合には、2～4個の積み木を重ねた、イメージのしやすい絵を数種類用意し、数える練習を重ねてください。それでも理解できないようであれば、実際に積み木を積んで見せてあげるのもよいでしょう。さまざまな角度から見ることで、1方向からでは見えていない積み木も数えられるようになります。

**【おすすめ問題集】**

Jr・ウォッチャー16「積み木」、53「同数発見」

**問題 7**

分野：ブラックボックス

考え 観察

〈準備〉 鉛筆

〈問題〉 1番上の段を見てください。リンゴが、木を通ると1つ増えます。ゾウを通ると1つ減ります。カバを通ると2つ減ります。このお約束で進むと、持っていたリンゴは最後にいくつになりますか。その数だけ1番右の四角に○を書いてください。

〈時間〉 40秒

〈解答〉 ①○：4 ②○：3

**家庭学習のコツ② 「家庭学習ガイド」はママの味方！**

問題演習を始める前に、試験の概要をまとめた「家庭学習ガイド（本書カラーページに掲載）」を読みましょう。「家庭学習ガイド」には、応募者数や試験課目の詳細のほか、学習を進める上で重要な情報が掲載されています。それらの情報で入試の傾向をつかみ、学習の方針を立ててから、対策学習を始めてください。

**問題13**

分野：常識（生活習慣）

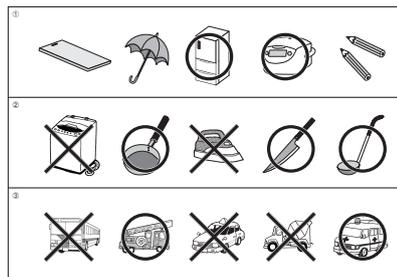
知識

〈準備〉 鉛筆

〈問題〉 ①上の段の中から、電気をつかう道具に○をつけてください。  
 ②真ん中の段の中から、料理に使うものに○を、使わないものに×をつけてください。  
 ③下の段の中から、命を守る仕事をしている乗り物に○、そうでない乗り物に×をつけてください。

〈時間〉 各20秒

〈解答〉 下図参照

**学習のポイント**

日常生活で目にするものの特徴についての問題です。それぞれのものについて、名前だけでなく、使い方や特徴などを幅広く知っているかどうか問われています。問題を解き終わったら、それぞれの一般的な名称を確認するとともに、付随する知識を補っておきましょう。①②では熱や光を出す、動くといった電気製品の特徴や、コードがついているという共通事項を整理したり、自宅にある料理道具とのデザインの違いなどを確認したりするとよいでしょう。③の働く車についても同様です。タクシーとパトカー、救急車と白いワゴン車などを間違えたりしないように、それぞれの車の特徴的な部分をしっかりと確認しておいてください。

**【おすすめ問題集】**

Jr・ウォッチャー11「いろいろな仲間」、12「日常生活」

**問題14**

分野：図形（展開）

聞&lt; 集中

〈準備〉 鉛筆

〈問題〉 左の絵のように折った紙の黒い部分を切り取って広げると、どのようになるでしょうか。右側の絵の中から選んで○をつけてください。

〈時間〉 各20秒

〈解答〉 ①左端 ②左から2番目 ③右端